

小笠原村は

ゼロカーボンの島

～人々の暮らしと島々の自然を守り紡いでいくために～

を目指します!

小笠原村は、令和4年(2022年)9月12日に2050年までにCO₂(二酸化炭素)排出量を実質ゼロにすることを旨とする「ゼロカーボンシティ」(※1)を宣言し、村民、事業者、来島者、行政が一体となり地球温暖化対策に取り組んでいくことを表明しました。

※1 2050年までにCO₂の排出量実質ゼロにすることを旨とする首長もしくは地方公共団体として公表した自治体のこと。



宣言したよ!

ゼロカーボン実現のために...

今 小笠原村では...

① 地球温暖化対策の率先実行

※2

小笠原村地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に基づき、役場庁舎・交流センター・診療所...等々、小笠原村が管理する施設等において、地球温暖化防止のための取組を行っています。



※2 温室効果ガスの排出抑制などを行うために必要なことを定める計画。自治体が行っている事務と事業が対象となる。

② 家庭での省エネ促進

※3

省エネ家電の購入促進のために、東京都からの支援に加えて、省エネ性能の高いエアコン・冷蔵庫への買い替えに補助金を上乗せしています。



※3 東京都ではより省エネ性能の高いエアコン、冷蔵庫、給湯器への買い替えに対して、商品券等に交換可能な「東京ゼロエミポイント」を付与する事業を実施している。

これから

みんなで協力して取り組むことが大切! でも、何をすればいいの?



小笠原村みんなでゼロカーボン実現に取り組むために

小笠原村地球温暖化対策実行計画(区域施策編) ※4

を策定します。

今年度中の計画策定を目指して、検討を進めていきます。

- 検討状況については、今後も村民だよりでお知らせします。
- 秋ごろには村民の皆さまの意見を計画に反映するためのワークショップを開催予定です。ぜひご参加ください!

※4 温室効果ガスの排出削減等を推進するための総合的な計画。小笠原村の現況や温室効果ガスの削減目標、その目標を達成するために必要な施策(再エネ導入や省エネ促進など)を記載するもの。事務事業編(※2)と異なり、住民・事業者の地球温暖化対策も促進する。

今からできること

2050年CO₂実質排出量ゼロに向けて、今から家庭で出来るCO₂削減の取り組みの一部を紹介します。

ぜひご協力をお願いします!

- ★ 照明器具をLEDに取り換える
- ★ 冷蔵庫にものを詰め込みすぎない
- ★ 食べ残しなどの食品ロスを減らす
- ★ 近い距離はできるだけ徒歩や自転車で移動する
- ★ マイバッグ・マイボトルを使う
- ★ シャワーは不必要に流したままにしない



ゼロカーボン豆知識

地球温暖化ってなに?

地球の大気中に含まれるCO₂などの「温室効果ガス」の濃度が上がり、宇宙に放出されるはずの熱が大気中に閉じ込められることにより、地球表面の気温が上昇してしまう現象です。

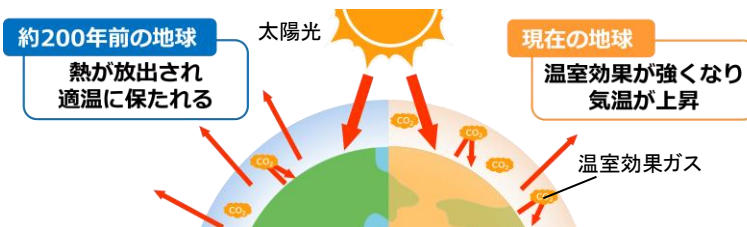
このまま地球温暖化の対策をしない場合、今世紀末(2100年)までに最大で5.7℃の気温上昇が予測されています。

どんな影響があるの?

近年、大渇水や台風の直撃、大雨などによって小笠原も大きな被害を受けています。このような異常気象は地球温暖化の進行が要因の一つと考えられています。



このまま地球温暖化が進行すると更なる気候変動により、私たちの暮らしや小笠原の自然が危機にさらされるおそれがあります。



地球温暖化を防ぐために...

国内外でゼロカーボン達成に向けた取り組みが加速しています。

世界の目標 「2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにする」

- 世界**
 - ・パリ協定
 - ・RE100
 - など
- 日本**
 - ・COOL CHOICE
 - ・地域脱炭素ロードマップ
 - など
- 東京都**
 - ・ゼロエミッション東京戦略
 - ・ゼロエミッション都庁行動計画
 - など